

臨牀消化器内科5月号＜特集：消化器領域における免疫チェックポイント阻害薬の現状・今後の展望＞を皆様のお手許にお届けする。100年を超える長い歴史を有するがん免疫療法であるが、1990年代のがん抗原の発見、遺伝子の同定、それを認識するT細胞受容体の解明を通じて確立されたワクチン療法などの特異的な免疫療法の進歩にもかかわらず、治療効果は今一つであり、標準治療の立場を確立できずにいた。このような状況にブレイクスルーをもたらしたのが、抗PD-1抗体であるニボルマブに代表される免疫チェックポイント阻害薬の登場であり、多くのがんにおいて治療成績向上が報告されている。消化器領域のがんについても、課題は多いが、食道がん、胃がん、大腸がん、そして、肝臓がんで良好な成績が報告され、保険適応となり、治療ガイドラインの推奨レジメンとなった療法も登場するに至っている。

このような現状を踏まえ本号では、多くの話題を集めるに至った免疫チェックポイント阻害薬を中心に、がん免疫療法を特集した。免疫チェックポイント阻害薬は、既存の治療が奏効しない症例の治療に新たな期待を抱かせるものであるが、単剤での治療効果に限界があることや、免疫療法特有の副作用・耐性化の問題が認識されている。しかし、治療効果・副作用を予測するバイオマーカーの検討、そして、さらなる治療成績の向上を目指して、殺細胞性抗がん薬、分子標的薬、放射線療法など既存の標準治療との組み合わせでの検討が活発に進行中である。第四のがん治療として注目をあつめるがん免疫療法の現状について、国立がん研究センター朴先生の巻頭言をはじめ、第一線の先生方から頂戴した記事を通して、読者の先生方が本領域に対する理解を深め、将来に想いを馳せていただければ望外の喜びである。

(一瀬 雅夫)

臨牀 消化器内科® Vol. 35 No. 5

©2020年4月20日発行

定価(本体3,000円+税)

年間予約購読は前金にて書店あるいは弊社宛お申し込み下さい。ただし、年間購読料は年度により異なりますので、書店または弊社までお問い合わせ下さい。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-64 神保町協和ビル

営業直通電話(03)3291-3901(代) FAX(03)3291-3904

e-mail info@nmckk.co.jp

編集直通電話(03)3291-3971(代) FAX(03)3291-3377

e-mail gastro@nmckk.co.jp

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 三報社印刷株式会社

・Published by Nihon Medical Center, Inc. ©2020, Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)日本メディカルセンターが保有します。

・**JCOPY** <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

■広告申込所／日本医学広告社

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-12-8 電話 03-5226-2791